

## ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2002年5月28日

この一週間も降水の少ない週となり、全州平均農作業可能日は6.6日であった。硬質春小麦の播種は順調に進み、東中央地区では完了した。州西部はほぼ92～98%、東部地方では83～86%の完了である。全州平均で88%完了であり、昨年同時期の64%、5年平均の83%より早いペースである。降水量は未だ平年より少なく、3月29日より5月26日までの累積降水量は、平年の40～52%である。5月19日現在全州の77%の圃場にて土壌水分は“適”と報告されていたが、5月26日現在では65%に減少した。小麦（デュラム小麦も含め）の出芽状況は低温であったことより事より遅れている。

2002年5月26日現在

土壌水分：

Topsoil

	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	9	25	65	1
Last week (%)	5	13	77	5
Last year (%)	8	20	56	16
5-yr. Ave. (%)	6	18	64	12

Subsoil

	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	5	25	68	2
Last week (%)	5	20	70	5
Last year (%)	3	10	68	19
5-yr. Ave. (%)	3	12	72	13

小麦作柄：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Spring wheat (%)	-	-	-	-	-
Durum wheat (%)	-	-	-	-	-

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Spring wheat				
Planted (%)	88	64	83	83
Emerged (%)	40	20	52	61
Durum wheat				
Planted (%)	71	35	70	72
Emerged (%)	23	5	37	43

Source: North Dakota Agricultural Statistics Service